

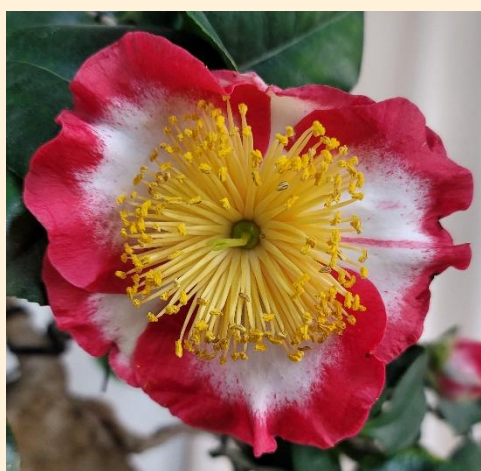
第41回肥後つばき展

【日時】令和8年3月12日(木)～15日(日)

9:00～16:00(最終日は15:30 終了)

【場所】水前寺成趣園内 展示館

(成趣園の入園料が必要です)



肥後椿の特徴

あでやかな美しさの中に、清楚な気品を備えた肥後椿は、今日、日本ばかりでなく世界の名花として知られている。また、花容だけでなく、その姿を室内で観賞できる盆栽としても有名である。

花弁は一重、雄ずいが梅芯状の平咲きを特徴とする。花弁は普通5～6枚だが、晩紅、蜀紅錦のように半八重咲の種もある。花芯は、旧品種には周囲に片寄った、いわゆる輪芯が多く、花芯がいっぱいに広がったものほど優秀品種とされる。花色は紅、白、淡紅、絞りなどで124種。2～4月に開花する。

出展：ふるさとシリーズ②「肥後六花」 熊本日日新聞情報文化センター 昭和61年3月

○主催 肥後つばき協会

○後援 出水神社

お問い合わせは『肥後つばき協会事務局』まで
〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1
熊本市農業支援課内 Tel:096-328-2384